

**製品名:** ミクロソームグルタチオン S-トランスフェラーゼ 1 ウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe86398

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:18 kDa; Observed MW:18 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	Microsomal Glutathione S-transferase 1
別名	MGST; PMAN; GST12; MGST-I
遺伝子 ID	4257
SwissProt ID	P10620
免疫原	ヒトミクロソームグルタチオン S-トランスフェラーゼ 1 の合成ペプチド

## 背景

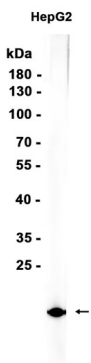
MAPEG（エイコサノイドおよびグルタチオン代謝における膜関連タンパク質）ファミリーは、6つのヒトタンパク質から構成され、

そのうち2つは炎症の重要なメディエーターであるロイコトリエンとプロスタグランジン E の産生に関与しています。グルタチオン S-トランスフェラーゼおよびペルオキシダーゼ活性を示す他のファミリーメンバーは、毒性、発がん性、および薬理活性を持つ求電子性化合物に対する細胞防御に関与しています。この遺伝子は、グルタチオンの求電子剤への抱合と脂質ヒドロペルオキシドの還元を触媒するタンパク質をコードしています。このタンパク質は小胞体とミトコンドリア外膜に局在し、これらの膜を酸化ストレスから保護すると考えられています。この遺伝子には、タンパク質をコードしないものやタンパク質をコードするものなど、複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2012年5月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ミクロソームグルタチオン S-トランスフェラーゼ 1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HepG2 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。